

[株式会社Double-D]  
第5期 計算書類

自 平成30年4月 1日 至 平成31年3月31日

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	<u>250,721</u>	流動負債	<u>163,970</u>
現金及び預金	144	未払金	147,724
売掛金	132,335	設備未払金	561
仕掛品	1,100	未払費用	1,106
前払費用	103	未払法人税等	7,410
関係会社余剰資金預け金	117,038	未払消費税等	3,010
		前受金	1,247
		預り金	3
		賞与引当金	2,906
		負 債 合 計	163,970
		純 資 産 の 部	
固定資産	<u>2,462</u>	株主資本	<u>89,213</u>
有形固定資産	<u>502</u>	資本金	<u>10,000</u>
工具器具備品	520	利益剰余金	<u>79,213</u>
減価償却累計額	△ 17	その他利益剰余金	<u>79,213</u>
無形固定資産	<u>70</u>	繰越利益剰余金	79,213
ソフトウェア	70		
投資	<u>1,889</u>		
長期繰延税金資産	1,889	純 資 産 合 計	89,213
資 産 合 計	253,184	負 債 及 び 純 資 産 合 計	253,184

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産

仕掛品 ..... 個別法に基づく原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

..... 定率法  
 なお、主な資産の耐用年数は、以下のとおりであります。  
 工具、器具及び備品 5年

② 無形固定資産

..... 定額法  
 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

..... 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	.....	117,299 千円
短期金銭債務	.....	1,044 千円

3. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(流動の部)

繰延税金資産

未払事業税 1,105 千円

繰延税金資産合計 1,105 千円

(固定の部)

繰延税金資産

賞与引当金 984 千円

賞与引当金社会保険料 130 千円

未払事業税 677 千円

その他 97 千円

繰延税金資産小計 1,889 千円

評価性引当額 0 千円

繰延税金資産合計 1,889 千円

4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	.....	446,068円52銭
1株当たり当期純利益	.....	147,412円51銭

5. 当期純損益金額

29,482 千円

以上